

岡山県情報システム最適化計画

概要版



平成21年2月
企画振興部情報政策課

目 次

- I. 岡山県における情報システムの現状
 - 1 情報システム最適化の背景
 - 2 岡山県の情報システム関連予算
- II. 岡山県における情報システム最適化の方向性
- III. 情報システム最適化の具体的な取組み
 - 1 汎用機システムの再構築
 - 2 個別システムにおける最適化の取組み
 - 3 その他の最適化における取組み
 - 4 取組みによる効果見通し
 - 5 配慮すべき事項
- IV. 情報システム最適化ロードマップ
- V. 実施に向けての推進体制

(参考資料)岡山県情報システム一覧

1 情報システム最適化の背景

情報システム最適化が求められる一般的背景

課題と問題点

制度、業務の変化が高速化・多様化し、さまざまな変更に対応に情報システムが柔軟に対応できてない。
業務と情報システムが規模拡大・複雑化し、情報システムの機能の重複やシステム間の連携が不十分である。
業務に対する情報システムの重要性・密着度が拡大しているが、情報システムを適切に理解できる人材がいない。

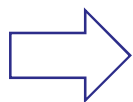
全国的な情報システム最適化の取組状況

「新電子自治体推進指針」(H19.3月 総務省)において、電子自治体推進の基本的考え方として、「既存の情報システムの運営経費の縮減、効率的・効果的な情報システムへの見直し・刷新を行う」といった目標が示されている。

こうした国の指針等を踏まえ、各都道府県は情報システムに関する課題や問題点を解決するため、「情報システム最適化」に向けた取組みを始めている。

岡山県に求められる情報システム最適化

財政危機宣言の中、情報化についても徹底的なコスト削減の必要性があり、岡山県財政構造改革プラン(素案)では、行政経費のうち一般施策等の削減として、「庁内のシステムの保守管理費については、創意工夫により原則として30%削減する」という方針。

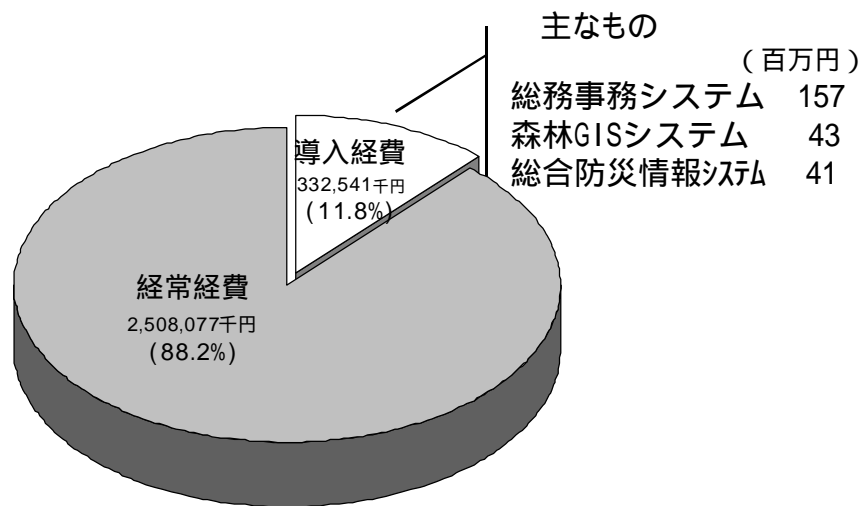


情報システム最適化計画の適切な運用等により、情報政策課が業務主務課を支援・指導し、総合調整を図ることにより削減額の達成に取り組む。

2 岡山県の情報システム関連予算(1)

情報システム関連予算の状況

平成20年度の情報システム関連予算

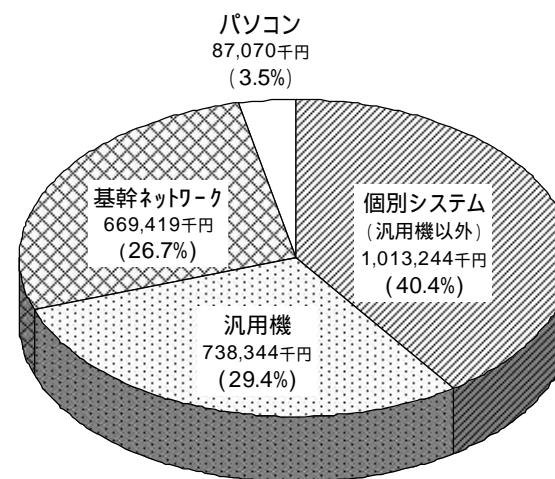


主なもの (百万円)

総務事務システム	157
森林GISシステム	43
総合防災情報システム	41

経常経費の内訳

総額: 25.1億円



岡山県の情報システム関連予算は、総額28.4億円。全体の88.2%の25.1億円が経常的な経費になっている。



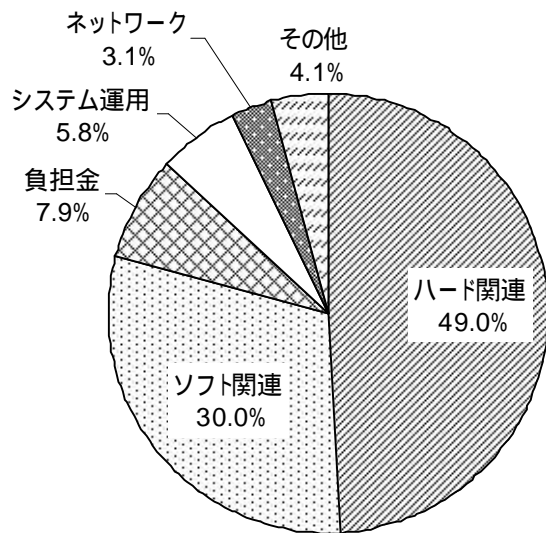
特に固定経費となる経常経費の削減が必要

2 岡山県の情報システム関連予算(2)

経常経費の状況

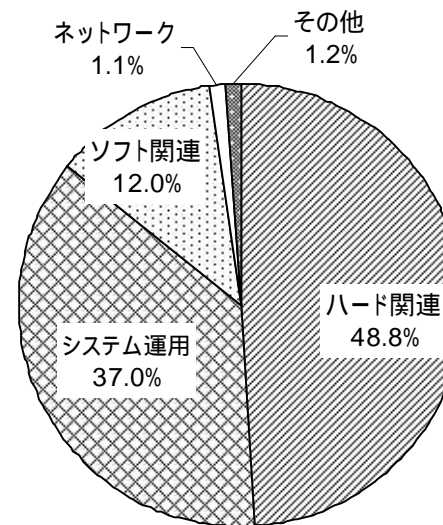
個別システム(汎用機以外)

10億1千万円



汎用機システム

7億4千万円



現在の機器性能の向上及び低廉化を考慮するとハードウェアの見直しをしていく必要がある。

岡山県における情報システム最適化の方向性

実施期間

平成20年度～平成25年度

情報システム最適化計画のねらい

- コストの削減
- システム利用の効率化
- システムの高度化

数値目標

経常経費 30%削減

(H20 25.1億円 H25 17.6億円)

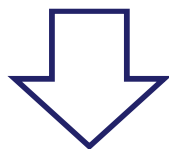
実施内容

1. 汎用機システム(大型コンピュータ)の再構築
2. 個別システム(汎用機以外のシステム)における最適化の取組み
3. その他の最適化における取組み
4. 配慮すべき事項

1 汎用機システムの再構築(1)

汎用機システムの現状

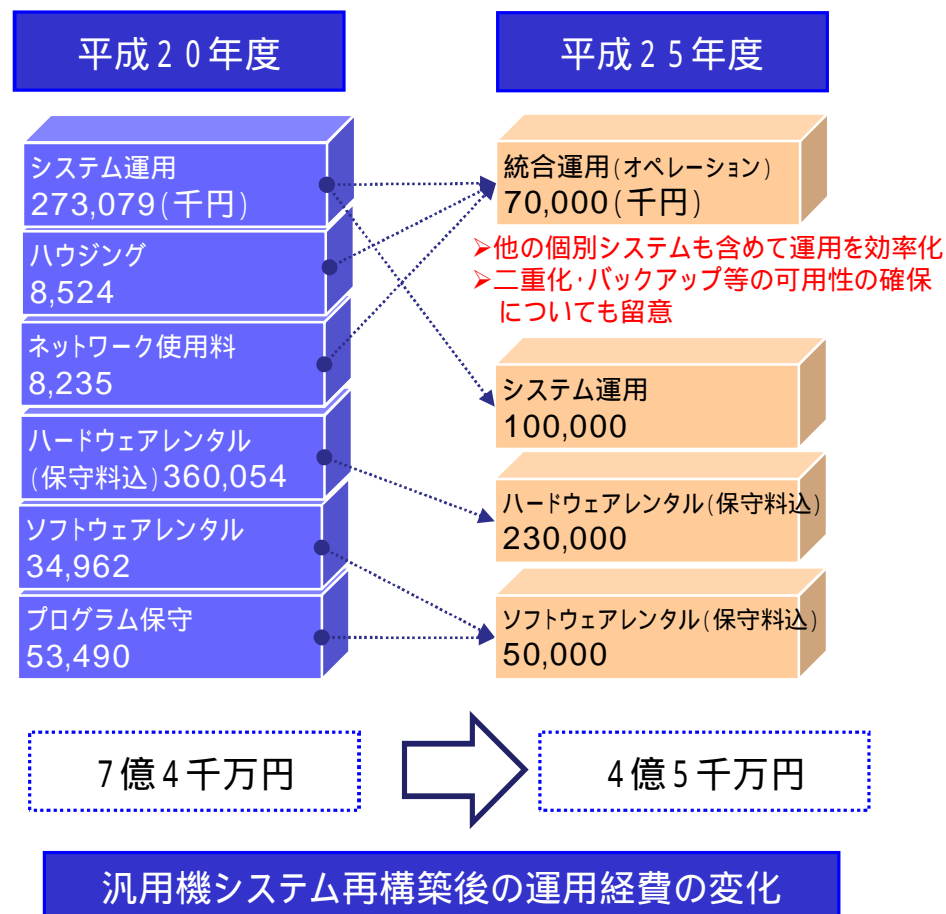
年間経費 7億4千万円
 対象業務
 税、財務会計、給与を含む76業務
 内容
 維持・運営にかかるハードウェアのレンタル費用、
 プログラム保守、運用オペレーション費用など



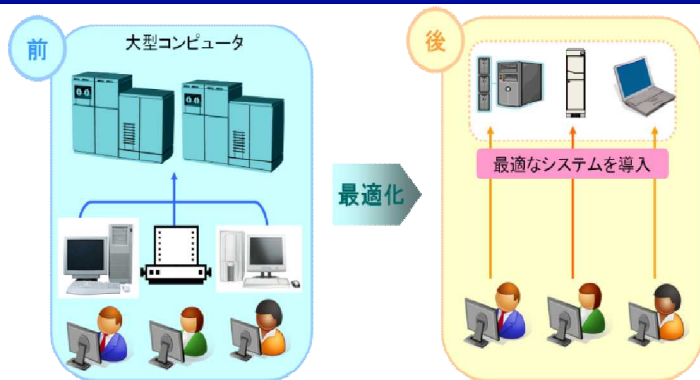
課題

長期にわたる使用
 →改修を積み重ねたことによるプログラムの複雑化、
 随意契約の継続
 専用端末機器の使用
 →ハードウェア費用の固定化

オープンシステムによる再構築を実施する



1 汎用機システムの再構築(2)



取組内容

サーバの価格性能比の向上と職員の一人1台PCの利用を踏まえ、オープン化

スケジュール

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度～
汎用機システム	現行システム運用					
	再構築設計	再構築開発導入		新システム運用 (税、財務会計、給与)		

県の財政状況によっては、スケジュールの見直しもある。

現状

年間経費
7億4千万円

再構築

再構築経費
14億9千万円
(内訳)
設計 4千万円
財務 5億円
税務 8億円
給与 1億円
その他 5千万円

14.9億 ÷ 2.9億
= 5年間で相殺

最適化後

年間経費
4億5千万円

削減額 2億9千万円の削減

2 個別システムにおける最適化の取組み

個別システムの現状

年間経常経費 10億1千万円(県警を除く)
システム数 180システム
(その他県警 86システム)

特徴

- ・ハードウェアにかかる経費が大きい
- ・中小システムがほとんど



課題

- ハードウェアの重複
→機種更新費用、機器の性能過多
- システムの乱立
→類似システムの構築

個別システムの取組

■ サーバ統合

個別ハードウェア等の低減、サーバ負荷の最適化

■ システム統合

類似システムの統合による経費削減・事務の効率化

■ 機能の一元化

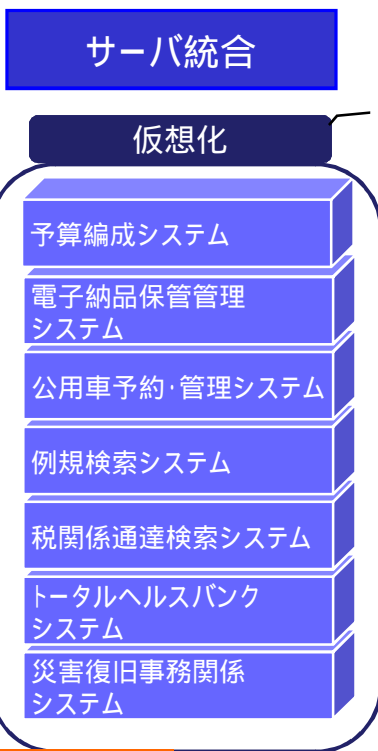
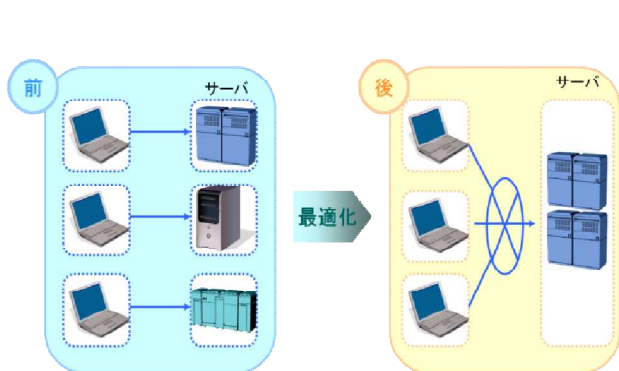
個別システムの管理作業と経費の削減

■ データの共有化

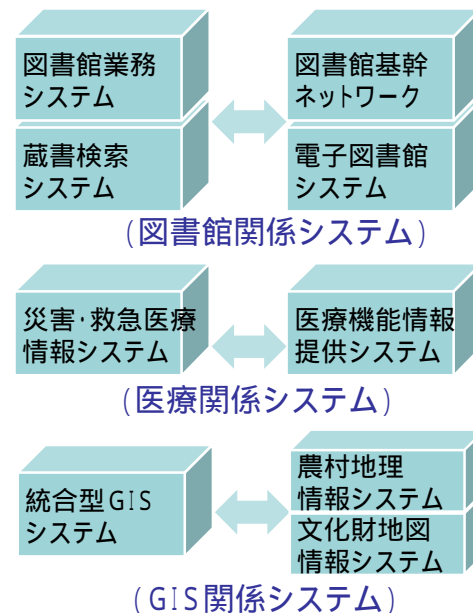
データの複数入力の軽減による事務の効率化

県警については、サーバ統合など所属内で最適化を実施

2.1 サーバ・システムの統合



システム統合



スケジュール

サーバ統合

- H21 予算編成システム
- 電子納品保管管理システム
- 公用車予約・管理システム
- ファイルサーバの統合
- H22 例規検索システム
- 税関係通達検索システム
- H23 トータルヘルスバンクシステム
- 災害復旧事務関係システム

システム統合

- H21 図書館関係システム
- 医療関係システム
- H22 ~ GIS関係システム

取組内容

サーバを更新する予定の中小システムについて、各システムでそれぞれサーバを調達せず、仮想化によりサーバを統合する。
また、各課のファイルサーバを統合。

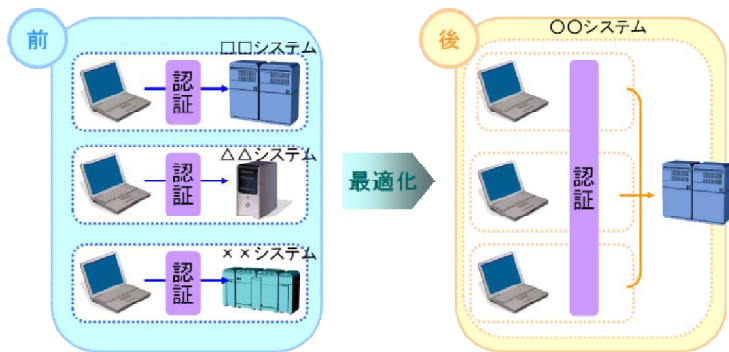
取組内容

類似システム・関連システムは発注方法を見直し、統合する。

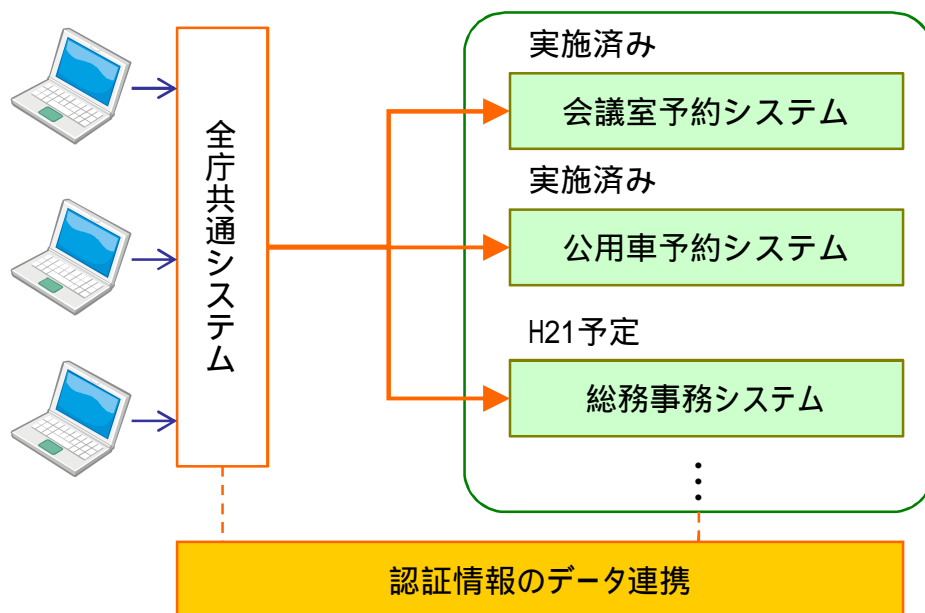
削減額 1千万円の削減

削減額 2千万円の削減

2.2 機能の一元化(認証機能)



認証機能の一元化



取組内容

全庁共通システムを庁内向けシステムの認証基盤とし、認証機能の一元化することで開発費用の低減を図るとともに、システム全体の利便性向上を図る。

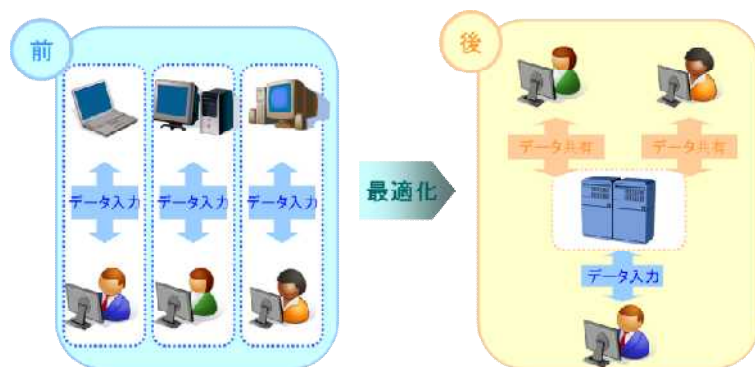
スケジュール

- H21 全庁共通システムと総務事務システムへの認証機能を一元化
- H22 ~ 認証機能の一元化対象システムの拡大

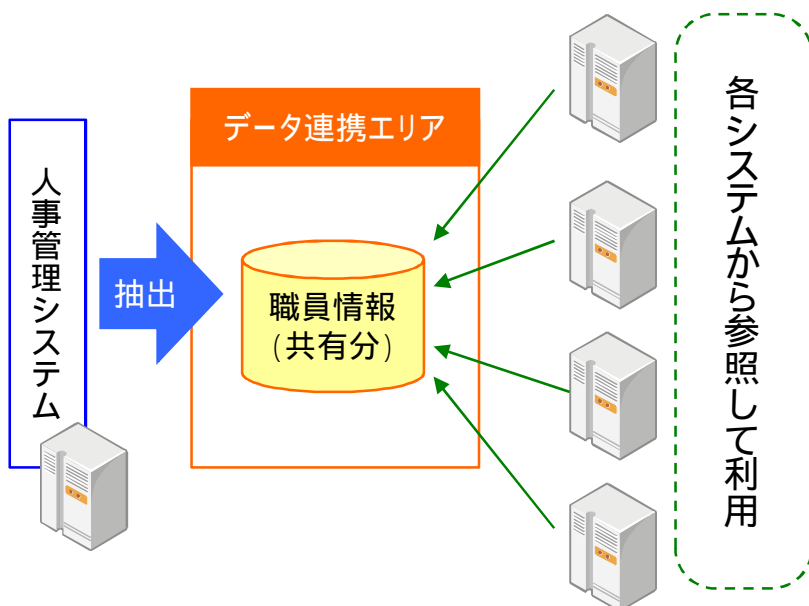
削減額

5百万円の削減

2.3 データの共有化(職員情報)



職員情報の共有



取組内容

庁内向けシステムの多くが、職員情報(ユーザー情報)の登録、修正等を個別に行っていることから、共有可能な職員情報を抽出し、共有データとする。

各システムはこれを利用することで、システムの運用作業軽減を図る。

スケジュール

- H20 人事管理システムにおいてデータ連携エリア(職員情報共有分)の構築
- H21 全庁共通システム、総務事務システム、会議室予約システム、公用車予約システムが職員情報の共有開始
- H22～ 職員情報共有対象システムの拡大

削減額 5百万円の削減

3 その他の最適化における取組み(1)



ライセンス管理

・ソフトウェアのライセンス管理の徹底

取組内容

各課で購入しているソフトウェアの管理を徹底し、使われていない遊休ライセンスの有効利用を行い、無駄な購入をなくす。

H20の取組

Word (Microsoft社) と一太郎 (JustSystem社) の両方を指定しているワープロソフトについて、機能が重複していること及び遊休ライセンスがあることが考えられることから、Wordのみを指定することにより、調達コストの削減を図る。

スケジュール

- H20後半 ・パソコンの集中調達仕様見直し
・IT資産管理(セキュリティ対策)ツールの導入
- H21 ・ライセンス管理の徹底

削減額

2千万円の削減

3 その他の最適化における取組み(2)



情報システムの調達の見直し
・情報システムの調達における競争性、透明性の確保

取組内容

情報システムを導入する際に最低限遵守すべきルールやガイドラインを作成し、調達時に適用する。

スケジュール

H20 調達ガイドラインの策定(2月)
(IT戦略推進委員会で決定する)
H21 ~ 適用開始

削減額 6千万円の削減

3 その他の最適化における取組み(3)



システム審査

・システム化(ネットワークを含む)への費用対効果や利用方法の検討

取組内容

新たな情報システムの開発・導入、既存システムの変更及び保守・運用など情報システムに関する予算要求については、情報政策課と協議し、調整を行う。

スケジュール

H20 システム審査の実施
H21～ 継続実施

削減額 3億4千万円の削減

短期的なコスト削減(例)

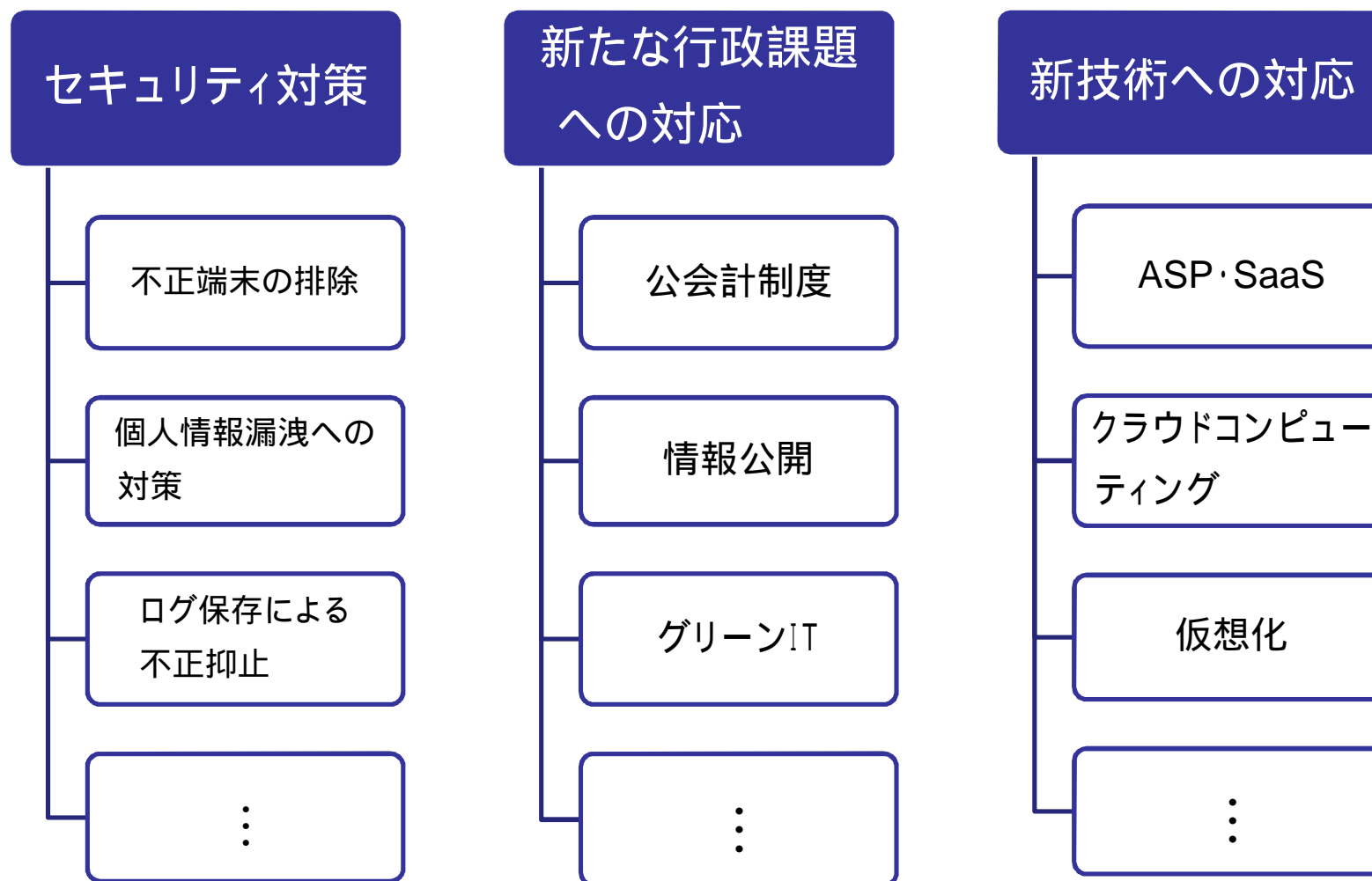
21年度予算の削減額
2億6千万円

項目	H20予算額 (千円)	H21予算要求額 (千円)	見直しの内容(主なもの)
汎用機システム	738,344	701,638	運用保守業務の見直し
岡山情報ハイウェイ	222,740	159,655	維持管理経費の仕様の見直し
住民基本台帳ネットワークシステム	153,809	132,705	ネットワーク機器のリース料の見直し
パソコンの集中調達仕様の見直し	87,070	35,524	ワープロソフトの一元化、台数の削減
災害・救急医療情報システム	64,987	59,037	通信料・機器保守経費の見直し
公共事業総合情報システム	57,829	56,771	維持管理経費の見直し
電子収納システム	21,778	3,036	電子申請システムに統合し、利用料のみ
例規検索システム	14,338	11,818	システム使用料の減額

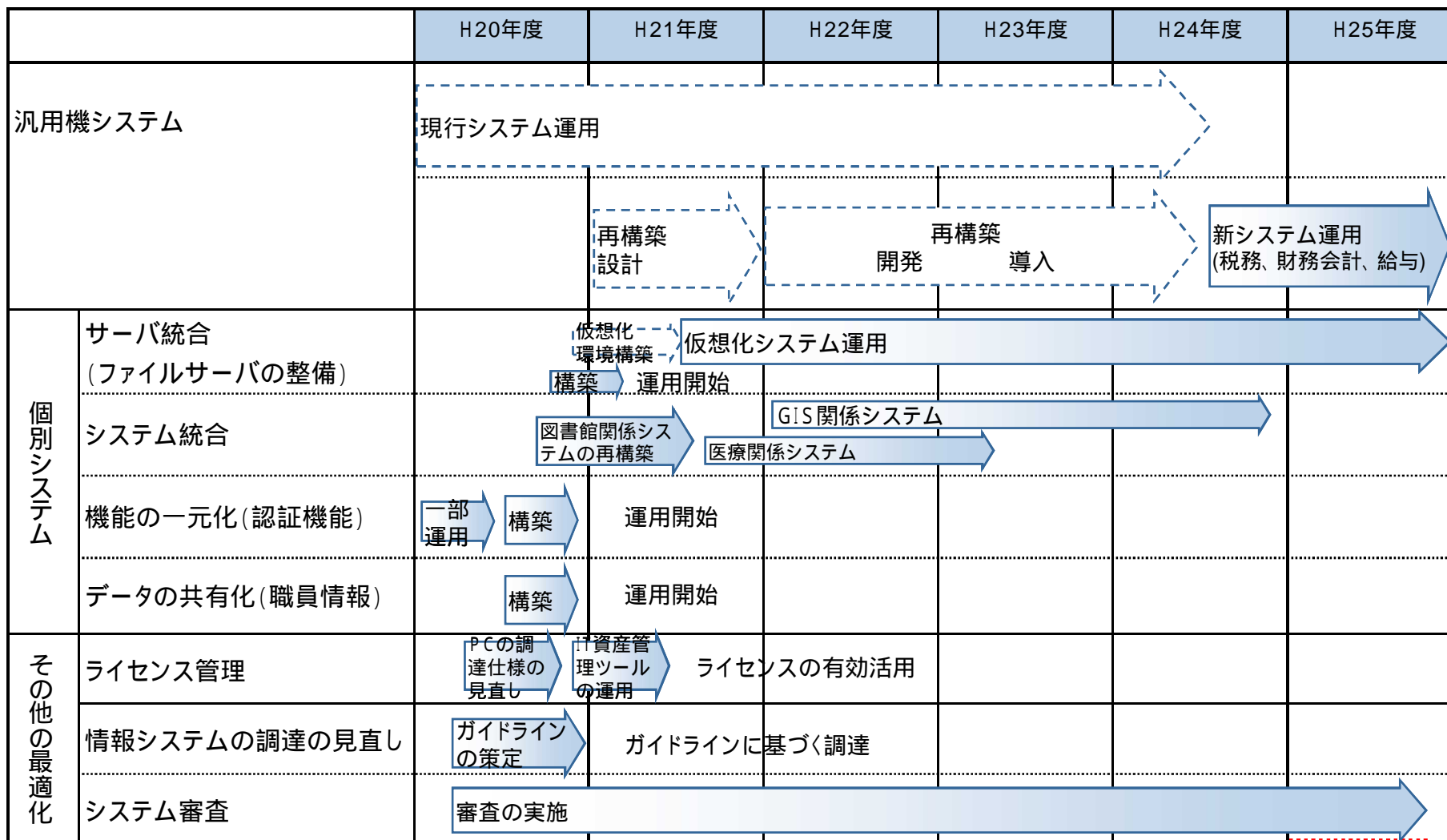
4 取組みによる効果見通し

具体的な取組み	平成25年度における 経常経費の削減効果
汎用機システムの再構築	約290百万円
サーバ統合	約8百万円
システム統合	約20百万円
機能の一元化	約5百万円
データの共有化	約5百万円
共有ファイルサーバの統合	約2百万円
ライセンス管理	約20百万円
情報システムの調達の見直し	約60百万円
システム審査 (短期的なコスト削減、機器仕様、運用・保守仕様の見直し等)	約340百万円
合 計	約750百万円の削減

5 配慮すべき事項



情報システム最適化ロードマップ



県の財政状況によっては、スケジュールの見直しもある。

最適化計画の
終了時期

実施に向けての推進体制

1 情報政策課の位置づけの明確化

予算編成方針及び最適化事業の実効性を担保するため、情報システムの企画、予算要求、予算執行、運用の各段階において情報政策課が審査し、支援・指導を行う。

【参考】21年度予算編成方針

新たな情報システムの開発・導入、既存システムの変更及び保守・運用など情報化に関する予算要求については、情報政策課に協議し、十分調整を行うこと。

2 人材の育成

調達ガイドラインの研修等を実施し、情報システムの開発・調達に関わる職員の情報システムの管理能力等の育成を行う。

(参考資料) 岡山県情報システム一覧

行政事務系 (87システム)

単位:千円

	H20	H21
例規検索システム	14,338	11,818
文書目録検索支援システム	383	383
人事評価システム	5,824	11,966
人事管理システム	2,099	1,646
予算編成システム	12,387	10,559
起債管理システム	108	85
会議室予約システム	479	448
地方税電子申告システム	28,438	26,636
岡山県税関係通達検索システム	1,270	588
軽油・たばこ流通情報管理システム	10,547	19,688
予算管理システム	0	0
鉱工業指数作成地域システム	0	0
土地利用調整総合支援ネットワークシステム	0	0
土地取引規制実態統計処理システム(岡山県版)	307	0
土地取引規制実態統計処理システム	0	0
遊休土地実態調査システム	0	0
都道府県地価調査OA化システム	0	0
都道府県地価調査支援システム	578	578
土地利用情報システム	315	315
投開票オンラインシステム	2,835	4,725
参議院議員投開票オンラインシステム	0	0
地方交付税算定都道府県システム	3,592	3,582
外務省旅券発給管理システム	6,930	6,930
テレビ会議システム	8,499	6,359
汎用テレビ会議システム	1,515	0
動画配信サーバー	1,809	995
全庁共通システム	80,570	76,221
e-ラーニングシステム	988	0
セキュリティ対策システム	2,788	2,509
岡山県電子申請システム	37,962	32,262

	H20	H21
おがやま申請総合窓口システム	1,577	0
仮想化サーバシステム(文書管理システム)	59,459	31,368
公共施設予約システム	4,610	1,985
公的個人認証サービスシステム	34,801	31,128
統合連携システム	0	0
CMSシステム	2,037	1,512
ホームページ閲覧制限ソフト	7,686	208
即時入力システム	69	69
水質環境情報管理システム	840	0
公共用水域水質測定結果データベースシステム	0	0
浄化槽情報管理システム	0	0
保健師活動調査システム	378	2,885
保健施設情報システム	756	756
援護システム	5,554	3,983
民生委員管理システム	0	0
介護支援専門員試験等管理システム	1,604	1,578
介護保険事業者及び介護支援専門員管理システム	3,296	2,856
介護保険業務報告システム	368	2,419
介護保険指定機関等管理システム	882	882
事業所指導支援システム	420	420
精神保健業務管理システム	1,034	1,034
収去システム	1,280	969
食品営業者台帳管理システム	2,064	1,087
特定疾患・小児慢性特定疾患・養育・育成医療公費負担システム	3,227	3,382
医薬品FD申請・審査システム	1,534	1,534
毒物劇物営業者等登録システム	367	367
障害者自立支援法事業所管理システム	693	693
身体障害者手帳・療育手帳発行システム	841	1,229
生活保護電算システム	776	776
特別児童扶養手当システム	788	806

	H20	H21
児童扶養手当システム	688	683
児童相談所業務支援システム	1,932	1,722
Web版予算管理システム	378	378
農業近代化資金オンラインシステム	968	1,300
岡山県産牛トレーサビリティシステム	378	378
家畜防疫情報システム	0	0
造林補助システム	1,617	2,000
育種価分析システム、和牛交配システム	105	105
建設業情報管理システム	8,817	9,275
特殊車両通行許可オンライン算定支援システム	0	0
建築確認支援システム	3,202	2,709
宅地建物取引業免許事務等処理システム及び宅建業電子申請システム	2,770	3,066
県営住宅入居者台帳管理システム	1,080	1,062
電子収納システム	21,778	3,036
総務事務システム	20,363	48,135
業者登録システム(物品)	0	0
業者登録システム(役務)	0	0
官庁会計事務データ通信システム(ADAMS)	0	0
公用車予約・管理システム	3,772	2,987
印刷電算システム	152	212
用品管理オンラインシステム	0	0
企業局財務会計システム	2,298	1,413
固定資産台帳システム	605	2,176
日報管理システム	1,276	0
健康相談窓口	289	289
トータルヘルスバンクシステム	1,263	1,263
生涯学習施設予約システム	1,434	1,927
図書館業務システム	22,697	22,660
蔵書検索システム	13,667	14,663

数字はH20,21年度経常経費

岡山県情報システム全体マップ

(参考資料) 岡山県情報システム一覧

公開系 (36システム)

単位:千円

	H20	H21
ホームページ(携帯動画配信)	5,670	0
イチおし岡山	495	0
県立記録資料館システム	3,940	3,940
晴れの国づくりNET	1,014	170
岡山田舎暮らしサポート事業HP	374	0
おかやま情報ネットワーク	32	32
多文化共生ポータルサイト	588	467
ホームページ閲覧支援ソフト	1,764	882
岡山県ボランティア・NPO活動支援センターホームページ	252	156
消費生活センター・ホームページ	252	252
岡山県広域スポーツセンターホームページ	744	0
女性情報提供システム	252	252
アースキーパーメンシップシステム	480	138
大気汚染等情報システム	555	0
循環資源情報提供システム	3,832	4,916
医療機能情報提供システム	2,796	2,796
おかやま福祉ナビ	371	371
産業立地ガイドホームページ	1,270	0

	H20	H21
おかやまデジタルコンテンツライブラリー	573	0
e-ナビシステム	2,871	0
建設業支援サイト	840	840
晴れの国OKAYAMA映像羅針盤	960	960
岡山コンベンションナビ	500	137
人権啓発イベント情報提供システム	300	210
農業技術相談室・病害虫図鑑・雑草図鑑	556	170
おかやまあるくナビ	1,400	800
楽楽ドライブマップ	272	373
岡山の道路事業	0	0
道路情報システム	10,800	4,520
岡山県港湾施設総合管理システム	1,754	1,748
岡山県議会会議録検索システム	1,426	0
「岡山の文化財」ホームページ	459	248
講座受付システム	67,945	67,945
岡山県生涯学習情報提供システム	12,081	11,120
電子図書館(デジタル大百科)	12,178	10,644
岡山県立博物館資料Web公開システム	2,224	2,313

教育系 (25システム)

単位:千円

	H20	H21
県立高等学校入学者選抜事務処理システム	105	105
校内支援データベースWEBシステム	53	53
高等学校貸付奨学金システム	1,699	1,699
進学奨励費管理システム	0	0
学校管理システム(岡山操山高等学校)	2,779	1,478
学校管理システム(岡山芥泉高等学校)	3,889	1,334
学校管理システム(岡山城東高等学校)	2,779	1,378
学校管理システム(岡山御津高等学校)	2,779	1,460
学校管理システム(倉敷天城高等学校)	2,779	1,378
学校管理システム(倉敷南高等学校)	2,779	1,378
学校管理システム(倉敷古城池高等学校)	2,866	905
学校管理システム(倉敷鷺羽高等学校)	2,779	1,442
学校管理システム(津山東高等学校)	2,779	1,550
学校管理システム(玉野光南高等学校)	2,779	1,197
学校管理システム(井原高等学校)	2,779	1,654
学校管理システム(高梁高等学校)	2,779	1,291
学校管理システム(新見高等学校)	2,779	1,665
学校管理システム(備前緑陽高校)	2,779	1,197
学校管理システム(邑久高等学校)	2,779	1,489
学校管理システム(落合高等学校)	2,779	1,308
学校管理システム(林野高等学校)	2,779	1,197
学校管理システム(鴨方高等学校)	2,654	1,539
学校管理システム(和気開谷高等学校)	2,779	1,453
学校管理システム(矢掛高等学校)	2,779	1,281
学校管理システム(勝間田高等学校)	2,779	1,526

防災系 (11システム)

単位:千円

	H20	H21
災害対策本部室防災映像システム	1,892	1,482
被災画像伝送システム	1,641	1,233
地域防災映像伝送システム	2,707	1,410
コンビナート地区画像転送システム	585	580
防災対策支援システム	158	0
大気汚染監視システム	34,472	34,274
環境放射線等監視システム	7,560	11,157
災害・救急医療情報システム	64,987	59,037
笹ヶ瀬川水系笹ヶ瀬川・足守川 洪水予報システム	4,039	2,682
災害復旧事務関係システム	3,417	3,416
砂防土砂災害危険度情報システム	3,743	3,191

GIS (3システム)

単位:千円

	H20	H21
おかやま全県統合型GIS	25,435	16,875
農業農村地理情報システム	1,500	1,500
岡山県文化財地図情報システム	840	200

土木系 (8システム)

単位:千円

	H20	H21
公共事業総合情報システム(執行システム)	57,829	56,771
積算システム(ESTIMA)	28,612	38,059
電子閲覧システム	17,399	12,584
電子入札共通基盤システム	30,977	32,294
情報共有システム	30,702	6,048
保管管理システム	3,472	12,071
橋梁情報管理システム	13,320	18,000
管轄積算システムRIBC	1,818	1,746

その他 (2)

単位:千円

	H20	H21
職員用パソコン	87,070	35,524
汎用機システム	738,344	701,638

基幹ネットワーク (6)

単位:千円

	H20	H21
住民基本台帳ネットワークシステム	153,809	132,705
I-GWAN	74,147	65,619
県庁WAN	120,157	109,740
岡山情報ハイウェイ	222,740	159,655
県立学校ネットワーク基盤	66,529	61,737
図書館基幹ネットワーク	32,037	19,729

H20年度新規導入システム (10システム)

単位:千円

	H20	H21
総務事務システム	156,836	48,135
森林GISシステム	43,246	1,561
総合防災情報システム	40,604	57,876
岡山サーチパークインキュベーションセンター情報ネットワーク	28,522	0
冬期道路気象情報システム	15,000	1,527
セキュリティ対策システム	14,998	2,509
教員免許管理システム	13,000	3,558
統合原子力防災ネットワーク	10,865	10,518
山地災害危険地区情報提供システム	7,770	2,000
学力到達度集計システム	1,700	567

岡山県情報システム全体マップ

数字は、H20、21年度経常経費。新規導入システムについては、H20年度導入経費、H21年度経常経費